

与謝の海病院NEWS

平成22年1月
Vol.121

～ 患者が中心の、地域に開かれた病院 ～

京都府立与謝の海病院
〒629-2261
京都府与謝郡与謝野町字男山481
電話/FAX 0772-46-3371 (代表)
<http://www.pref.kyoto.jp/yosanoumihp/>
発行責任者：柴田事務部長

新年を迎えて



京都府立
与謝の海病院院長
内藤 和世

新年あけましておめでとうございます。穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ふりかえりますと、去年は与謝の海病院にとっては厳しい年でした。たとえ一時的とはいえ、脳神経外科の休止などがあり、地域の皆様には大

変ご心配をおかけしました。しかし、与謝の海病院の医療提供体制のあり方について、大きな学びをすることができた年でもありました。年度目標を「医療提供体制の再構築」と定め、当院の地域での役割を再確認し、そのためのシステム作りが進んできました。

与謝の海病院では、これまで、病院が地域の中で機能を十分に発揮し、患者様に満足していただだけ、職員が誇りを持って働けるための改革を行ってきました。地域の病院、診療所の先生方、訪問看護ステーションや介護・福祉にかかわる方、地域の薬剤師の方などとの広範なネットワークも整ってきました。今年、丹後地域の医療を守り、育てていくために、医療者はどうしたらよいのか、また、地域住民はどうしたらよいのか、たがいに意見を交換し、新しい地域医療の姿を具体化していかねばなりません。今年を「丹後地域医療再生元年」とする決意です。与謝の海病院は、地域の皆様と共に考え、共に行動し、「患者が中心の、地域に開かれた病院」にしてまいります。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成22年 元旦



主な内容

- 1 ページ 年頭あいさつ
- 2 ページ ナースのお仕事 2 奥野ひとみ看護部長
- 3 ページ 診察室 循環器科 診療科紹介 泌尿器科
- 4 ページ 外来各科診察担当医表 一口レシピ



ナースのお仕事 2

奥野 ひとみ看護部長



前回までの「ナースのお仕事」は病院内の部署ごとに紹介してきましたが、今回は第2弾として“看護師”にスポットをあてて御紹介して行きたいと思います。第1回は当院に勤務している約230名の看護師のリーダーとして日々奮闘されている看護部長の奥野ひとみさんです。

聞き手：まず、最初に看護師になろうと思った理由は何ですか？

奥野看護部長：小学生の頃に、入院されていた担任の先生のお見舞いに行った時の京大病院の印象があまりにも強く残っていたのが、この職業に就くきっかけです。

聞き手：実際に看護師になって感じたことはありますか？なる前となつた後での職業に対する印象の違いなど聞かせて下さい。

奥野看護部長：そうですねえ、やはり人と人との出会いがたくさんあることですね。あと当たり前かもしれませんが、「生」から「死」まで人間の一生に関わる仕事である事をすごく実感しています。

聞き手：看護部長というお仕事は具体的にどんなことをするのですか？

奥野看護部長：私は実際に患者さまと接する事はほとんどありませんが、外来や各病舎の看護部長とのやりとりの中で、病院全体の看護力のバランスをうまく取っていくのが大きな役割です。あと、看護師の皆さん一人ひとりが働きやすい職場になるように、仕事に対するアドバイスや身の回りの相談などもしています。最終的に患者さまに最高のサービスを提供できるように日々努めています。「与謝の海病院を受診して本当に良かった！」と思ってもらえる病院を目標に頑張っています。

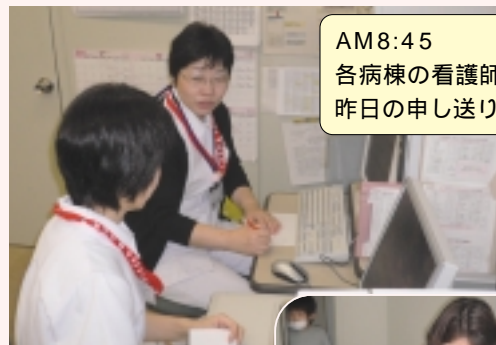
聞き手：今、仕事を通じて一番感じることは何ですか？

奥野看護部長：最近では新型インフルエンザが流行して、どこの病院も対応が大変なことはもちろんですが、新しい感染症が発生するたびにその対応に苦慮しています。正しい情報の収集と迅速さで対応しています。看護師はとても大変な仕事なので、逆に大きなやりがいがあります。全国的には医師不足、看護師不足が叫ばれる中でこの与謝の海病院も同じ問題を抱えています。この丹後地域の医療を支えていくために医師はもちろん、看護師も育てていく必要があります。是非これからの若い皆さんには将来、医療の支え役になってもらいこの地域の医療をもっと元気づけてほしいと思います。

聞き手：最後に読者の皆さんに、お知らせしたい事があればお願いします。

奥野看護部長：院内には「サーピス向上委員会」という委員会があります。「病院のサービスをもっと良くしよう」という目的で、医師や看護師など色々な職種のメンバーが集まって定期的な話し合いをしています。この委員会の取組の中で、地域の皆さんの趣味の展示や、病院内などのボランティア募集をされていて、これまでから多くの方にご協力いただいています。何かやってみたいと思われる方がありましたら、ぜひ看護部長室まで声をお掛け下さい。

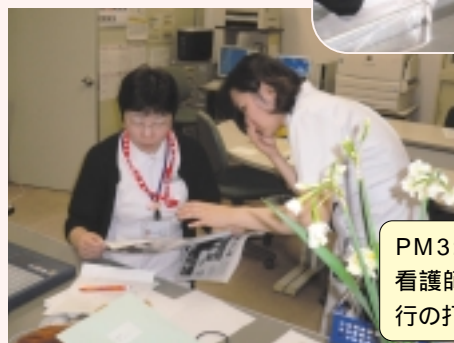
おくの・ひとみ：
昭和55年から看護師として京都府立与謝の海病院に勤務。平成21年4月より看護部長。



AM8:45
各病棟の看護部長さんと昨日の申し送りをします



PM2:20
小児科外来でインフルエンザ予防接種のお手伝いです



PM3:00
看護師さんと広報誌発行の打ち合わせです



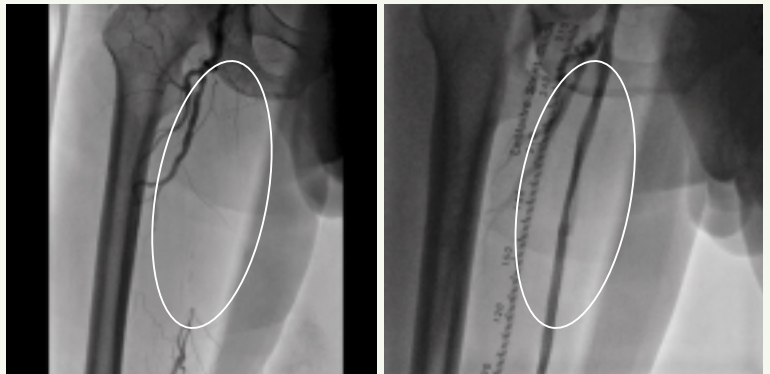
今回のナースのお仕事2は看護部長さんを紹介したいと思っています。

診察室

『PAD(末梢動脈疾患)』 内科(循環器) 医長 木村 晋三

PAD(末梢動脈疾患; Peripheral Arterial Disease)とは、最近までASO(閉塞性動脈硬化症; Arteriosclerosis Obliterans)と呼ばれていた足や手の動脈が動脈硬化によって狭くなったり詰まったりして血液の流れが悪くなることでさまざまな症状をひき起こす病気のこいいます。PADは手足の症状だけを示すものであっても、動脈硬化は手足に限らず体中の血管に及んでいる可能性があり、放置しておけば、心筋梗塞や狭心症、脳梗塞などをひき起こす可能性もあります。しびれや痛みを自覚するだけでなく、悪化すると潰瘍ができたり、ひどい場合には壊死したりすることもあり、血管の病気のため、血管外科、循環器科で診療されます。治療法は、血管の詰まった場所を迂回する別の道(バイパス)を作る外科的治療方法や、

風船のついたカテーテルを入れて血管を拡げ、必要ならばステントという金属の筒を血管内に入れる「血管内治療」という内科的治療方法があります。歩いたら足が痛み、少し休んだら痛みが改善するといった症状がもしあればPADが原因の可能性もありますのでかかりつけの先生に一度相談されることをお勧めします。



手術前

手術後

診療科紹介 泌尿器科

京都府立与謝の海病院泌尿器科は、鈴木 啓 医長(日本泌尿器科学会指導医)、谷口英史 医師(日本泌尿器科学会員)の2人の医師で泌尿器科疾患全般に対し外来治療と入院治療を行っています。最近の傾向としては、外来治療としては、男性では前立腺肥大症に伴う排尿障害や前立腺癌に対するホルモン療法、女性では過活動膀胱による頻尿や尿意切迫感(失禁)に対する治療が増加しており内服治療を行い、改善しない様な場合は手術治療も勧めています。

入院治療としては年間の手術件数が約170~200例で良性疾患や早期の膀胱癌などは手術侵襲の軽減や入院期間の短縮のため内視鏡手術を積極的に行っており、腎癌や前立腺癌、進行性の膀胱癌に対しては開腹手術を行っています。また、前立腺癌の精密検査である前立腺針生検は年間に約80~100例施行しており、更に悪性腫瘍に対する抗癌剤

治療や免疫療法、腎盂腎炎などの感染症に対する点滴治療や尿路結石に対する衝撃波治療も行っています。

特に平成21年の10月より体外衝撃波結石破碎装置を導入しましたので尿路結石に対する治療の幅が広くなり、患者さまの希望に沿った治療が可能となっています。体外衝撃波結石破碎術(ESWL)は現在、尿路結石に対する第一選択の治療法です。麻酔や開腹処置は不要で治療による合併症も他の治療法と比べて少なく、治療時間も30~40分と短いため患者さまへの負担が非常に小さな治療法となっています。(当院では安全性を重視し、1泊2日の入院加療で行っております。)

上記以外の治療法や他の泌尿器科疾患に関しても治療を行っていますし、京都府立医科大学との連携治療も行っていますので泌尿器科疾患でお困りの方はお気軽にご相談ください。

泌尿器科医長 鈴木 啓



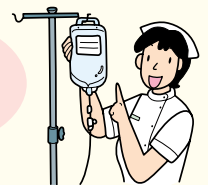
一緒に働きませんか? 看護師・薬剤師 募集

当院では現在、看護師の臨時的任用職員、薬剤師の非常勤嘱託を募集しています。

条件等についてはお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】京都府立与謝の海病院 庶務課 ☎0772-46-3371(代表)

年齢制限は
ございません。
給料は経験に
よります。



外来各科診察担当医表

(平成21年12月10日)

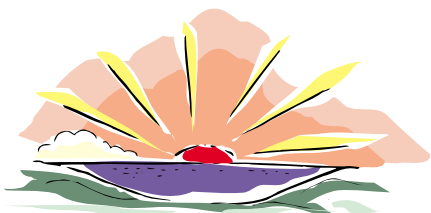
診察室	診療科	月	火	水	木	金	
11	総合内科	時田 和彦 副院長	木村 晋三 医長	大月 亮三 医長	時田 和彦 副院長	大野 智之 医長	
12	呼吸器科	小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長		小暮 彰典 医長 (糖尿病)	大月 亮三 医長	
	消化器科			城 正泰 副医長 (肝臓)			
13		高田 久 副医長	西家 章弘 副医長	濱口 恭子 医師	大野 智之 医長	十亀 義生 医長	
14	循環器科	本庄 尚謙 副医長	五十殿弘二 副医長	高田 博輝 副医長	木村 晋三 医長	田川 雅梓 副医長	
15	神経内科		中島 健二 医師		京都府立医大医師	(隔週) 吉岡 亮 医師	
26	精神科神経科	松宮 徹 医師	上村 宏 医長	上村 宏 医長	上村 宏 医長	松宮 徹 医師	
23	小児科	小川 弘 医長	柳生 茂希 副医長	山下 哲史 医師	柳生 茂希 副医長	小川 弘 医長	
18	外科	1診	内藤 和世 院長	當麻 敦史 副医長	伊藤 剛 医長	中村 憲司 医長	藤 信明 診療部長
		2診	上田 英史 医師		(1, 3, 5週) 川尻英長 医師 (2, 4週) 増田慎介 医師		西村 真澄 医師
	乳腺クリニック(午後)	中村 憲司 医長					
22	整形外科	(1, 5週) 白須幹啓 医長 (2週) 酒井 亮 副医長 (3週) 琴浦 義浩 医師 (4週) 戸谷 祐樹 副医長	戸谷 祐樹 副医長	酒井 亮 副医長	白須 幹啓 医長	琴浦 義浩 医師	
17	脳神経外科	梅澤 邦彦 医長 木村 聡志 副医長 竹上 徹郎 副医長 丸山 大輔 医師 うち1名が担当します。	脳神経外科は 神経内科で合せて診察します。		梅澤 邦彦 医長 木村 聡志 副医長 竹上 徹郎 副医長 丸山 大輔 医師 うち1名が担当します。	(隔週) 法里 高 医師	
19	眼科	1診	米田 一仁 副医長	野口 敦司 医師	米田 一仁 副医長	丸山 悠子 医師	丸山 和一 医長
		2診	野口 敦司 医師	丸山 悠子 医師	野口 敦司 医師	丸山 和一 医長	
20	産婦人科	小芝 明美 医師	野口 敏史 副院長	小柴 寿人 医長	(1, 3, 5週) 小柴寿人 医長 (2, 4週) 小芝明美 医師	野口 敏史 副院長	
24	泌尿器科	谷口 英史 医師	鈴木 啓 医長	鈴木 啓 医長	谷口 英史 医師	鈴木 啓 医長	
25	耳鼻咽喉科	1診	長谷川達央 副医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長	松波 達也 医長
		2診		長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	長谷川達央 副医長	
21	ペインクリニック		(2, 4週) 橋本社志 医長				
16	皮膚科	浅井 純 医長	浅井 純 医長	浅井 純 医長		浅井 純 医長	

受付時間 / 8:00 ~ 11:00(ただし、乳腺クリニックは14:30まで) 閉診日 / 土・日・祝日(急患は、時間外でも診察)

異動情報

診療科名	転入者	平成21年11月27日)
脳神経外科	医長	梅 澤 邦 彦
脳神経外科	副医長	木 村 聡 志
脳神経外科	副医長	竹 上 徹 郎
脳神経外科	医 師	丸 山 大 輔

いずれも京都第一赤十字病院併任



黒豆煮

「黒豆はお正月に食べるもの!」というのは過去の話。その絶大な栄養価から、今や年間を通しての食品になっています。最強のヘルシーフードといっても過言ではありません。

【材料】・黒豆(乾燥) 300g ・砂糖 200g ・塩 小さじ1
・濃い口醤油 50cc ・水 適量 古釘はガーゼに包む。

【作り方】

黒豆は前日にきれいに洗って置く。
調味料を全部入れた鍋にたっぷりの水を加えて黒豆を一晩(8時間)漬ける。(ガーゼに包んだ古釘も入れる)
水分を吸収してふくらんだ黒豆にリードパータオルをかぶせ弱火で炊く。
煮汁がなくならないように注意しながら炊く。
煮上がるまで表面に黒豆が顔を出さないように注意しながら水を足しながら炊く。

【注意】・アルミ鍋は絶対に使用しないで下さい。黒豆のきれいな色がでないことがあります。(栄養管理課)

